

令和6年度

障がい児者・救護施設課程 基礎コースⅠ

障がい児者支援の基本と実践

～新任職員の今だからこそ学ぶべきこと～

2日間の研修で職員相互の横の連携を深め、積極的な情報交換も図りながら、障がい児者施設で働く初任者職員に求められる知識や技術を修得することを目的に開催します。

対象

障がい児者・救護福祉施設に勤務している**2年以下**の職員(非常勤職員を含む)

日時
(1日目)

[共通コース] **6月20日(木) 13:00~17:00**

■障がい者支援の専門性とは何か

日時
(2日目)

[通所コース]

6月27日(木)

10:00~16:00

[入所コース]

7月1日(月)

10:00~16:00

■利用者主体の支援について

■支援者として大切にしたいこと

定員

各コース**30名**
(抽選)

・2日間の研修です。2日目は通所コースと入所コースがありますので、申込時に該当するコースを選択してください。

プログラムの詳細は次頁をご参照ください。

・2日間の研修ならびに**人権研修**(11月頃オンデマンド形式にて予定。後日案内)を受講された方には**修了証書**を発行いたします。

会場

[1日目]大阪社会福祉会館501(大阪市中央区谷町7丁目4-15)

[2日目(両日)]大阪社会福祉指導センター4階 研修室1

(大阪市中央区中寺1-1-54)

申込締切

5月23日(木)

受講料

8,000円(振込)

・申込締切までに下記申込フォームよりお申し込みください。

定員を超えるお申し込みをいただいた場合は、センター所長により抽選とします。

受講可否は締切後、1週間以内にメールでご連絡差し上げます。

・1施設複数名でお申し込んだ場合は、定員次第で調整をさせていただく場合がございます。

研修申込フォーム
はこちら



お問い合わせ

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター
研修グループ【神谷・井藤】TEL:06-6762-9035

プログラムの詳細は
次頁をご参照
ください

研修プログラム(予定)

2日間+**人権研修** (11月頃オンデマンド形式にて予定。後日案内) 対象の研修です。
2日目は**通所コース**と**入所コース**がありますので、申込時に該当するコースを選択してください。

1日目(共通コース) 6月20日(木) 13:00~17:00

時間	コースの概要	講師
13:00~17:00	【障がい児・者支援の専門性とは何か】 目指すべき支援のあり方、虐待防止と権利擁護の視点について学び、初任者の今だからこそ磨くことのできる専門性を身につける。 【キーワード】 ・利用者支援の本質 ・個人の尊厳の尊重 ・肯定的人間観(エンパワメントとストレングス) ・利用者と職員、相互に影響を及ぼす関係 ・処遇から援助、支援へ ・権利擁護と意思決定支援	関西福祉科学大学 学長 津田 耕一 氏

2日目(通所コース) 6月27日(木) 10:00~16:00

時間	コースの概要	講師
10:00~12:30	【利用者主体の支援について】 障がい福祉制度について学び、施設での取り組み事例から、利用者を知ることの重要性と、利用者本人にとってのより良い支援について考える。 【キーワード】 ・障がい福祉の制度の変化 ・通所施設の特徴 ・意思決定ガイドライン ・最善の策とは ・“働く”ことの意味 ・利用者の人権と虐待防止の取り組み	社会福祉法人さつき福祉会 ヘルパーステーションマヨ 主任 山下 史子 氏
12:30~13:30	昼休憩	
13:30~16:00	【支援者として大切にしたいこと】 現場職員の目線から考える仕事の魅力や現場での気づきや工夫を聞き、支援者自身が、楽しみをもって働くことの大切さを知る。 【キーワード】 ・私たちの仕事とは ・仕事で大切なポイント ・「楽しく働く」ために ・支援の中での悩み ・職員集団作り ・価値観や考えの違い	社会福祉法人さつき福祉会 ヘルパーステーションマヨ 主任 山下 史子 氏

2日目(入所コース) 7月1日(月) 10:00~16:00

時間	コースの概要	講師
10:00~12:30	【利用者主体の支援について】 障がい福祉制度について学び、施設での取り組み事例から、利用者を知ることの重要性と、利用者本人にとってのより良い支援について考える。 【キーワード】 ・障がい福祉の制度の変化 ・入所施設の特徴 ・意思決定ガイドライン ・最善の策とは ・“働く”ことの意味 ・利用者の人権と虐待防止の取り組み	社会福祉法人北摂杉の子会 知的障害者生活施設 萩の杜 主任 鍵村 茜音 氏
12:30~13:30	昼休憩	
13:30~16:00	【支援者として大切にしたいこと】 現場職員の目線から考える仕事の魅力や現場での気づきや工夫を聞き、支援者自身が、楽しみをもって働くことの大切さを知る。 【キーワード】 ・私たちの仕事とは ・仕事で大切なポイント ・「楽しく働く」ために ・支援の中での悩み ・職員集団作り ・価値観や考えの違い	社会福祉法人北摂杉の子会 地域生活支援部 部長 伊名岡 宏 氏

昨年度の受講者の声

2年目になって今まで悩んでいなかったことに悩んだり、日々の仕事に追われ、大切なことを見失いそうになったりと少し今の状況がしんどかったのですが、今回の研修で大きく救われました。明日から楽しく働けそうです。



業務を覚えるのに必死で、自分の役割とは何か、忘れていました。専門性とは何かを改めて考えることができました。



第一に利用者を理解しようとする努力が大事なのだと感じました。自分の価値観ばかりで考えず、寄り添う意識を持って支援していきたいです。

研修申込みされる皆様へ

大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター 研修グループ

研修にお申込みされるにあたってのお願い

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループでは、引き続き安心して皆様にご受講いただける環境を整えてまいります。研修申込みされる皆様におかれましてもご協力くださいますようお願い申し上げます。

■安心できる受講環境のために

- ・各事業所におきましても、引き続きの感染対策をされていることと存じます。お互いに安心して研修を受講できるように、各自で感染対策をお願いいたします。
- ・本センターとしては、会場入口に消毒液を設置しておりますので、適宜ご利用ください。また、休憩時等、定期的な換気を行います。
- ・ゴミは、各自お持ち帰りいただきます。

なお、地震・台風など自然災害等により、やむを得ず研修を中止または延期させていただく場合がございます。

中止または延期させて頂く場合は、速やかにご連絡させていただきます。